

# 新年度予算や県立病院改革に関する 考え方について議論

平成21年度一般会計予算、平成20年度一般会計補正予算、三重県リサイクル製品利用推進条例の一部を改正する条例案、三重県ふるさと雇用再生特別基金条例案などについて、右の日程で審議を行いました。



2月	16日	本会議	議案67件上程
	20日	本会議	代表質問(3名)、議案に関する質疑(2名)
	20日、24日	各常任委員会、分科会	議案の審査
	24日	本会議	一般質問(5名)、議案6件可決、議提議案1件上程
	26日	本会議 予算決算常任委員会	一般質問(4名) 議案の審査
3月	2日	本会議	一般質問(4名)、議案7件可決
	3日	本会議	議案23件上程
	4日	本会議	一般質問(4名)
	6日	本会議	議案に関する質疑(5名)、議案1件上程・可決
		予算決算常任委員会	議案の審査
	9日	予算決算常任委員会	予算議案、予算関連議案にかかる総括質疑
	10日~13日	各常任委員会、分科会	議案の審査、所管事項の調査
	18日	予算決算常任委員会	議案の審査
	23日	健康福祉病院常任委員会	県立病院改革に関する考え方(基本方針)案について
		本会議	議案77件・議提議案1件可決、議提議案3件上程・可決、人事同意議案2件上程・可決、意見書5件可決
30日	本会議	議案2件上程・可決	
	予算決算常任委員会	議案の審査	

## 代表質問

### 雇用・経済対策の一層の充実

三谷 哲央 議員  
(新政みえ/桑名市・桑名郡選出)

### 問

経済環境は極めて深刻であり、雇用情勢は日に日に悪化しています。短期の雇用就労機会を提供する「緊急雇用創出事業」などの実施により850人程度の雇用を創出できるようですが、職を失った方々の人数とは相当な乖離があると考えます。

国から「地域雇用創出推進費」として本県にも39億円ほど交付されるようですが、緊急雇用創出事業への上乘せか、直接雇用の費用にすれば相当数の乖離が埋められるのではないのでしょうか。

### 答

緊急雇用創出事業などでの雇用のほか、市町でも交付金を活用した事業が計画されており、現時点では、全体で1,530人程度の雇用が創出されると考えています。

地方交付税の一部である「地域雇用創出推進費」を、貴重な一般財源として有効に活用し、優先度の高い緊急雇用・経済対

策をはじめ可能な限りの予算を組んでいます。今後、追加対策が必要な場合は、補正予算で迅速に対応していきます。



### その他の質問事項

○現下の経済情勢と県民しあわせプラン第二次戦略計画ほか

### 平成21年度県財政について

山本 勝 議員  
(自民・無所属議員団/桑名市・桑名郡選出)

### 問

県の財政状況は、県税収入の落ち込みなどにより、財政弾力度を示す経常収支比率が全国平均を上回り、財政構造が年々硬直化しています。

このような中で、現在の厳しい雇用・経済情勢に対応する取り組みを行いながら、今後の予期し得ない情勢の変化に耐えられる財源を十分に確保しておくことについて、今後の財政運営の方針と、平成21年度当初予算にどのように反映したのか伺います。